

97mm (内側に折り込む面) A

会員募集要綱

1 目的

私たちのセンターは、就農希望者に対し、農業法人や農家の方々の協力を得て、環境・自然に配慮した実践的な農業研修を通して、就農支援の活動を行います。また、子供達とともに食農教育などの活動を行い、自然・農業と人がふれあう地域作りに寄与し、農業の理解者を増やすことを目的としています。

(私たちが行おうとする内容は事業案内をご覧ください)

2 資格

私たちの目的に賛同していただける団体及び個人。

3 入会金・年会費

			(1口)	
①団体正会員	入会金	10万円	年会費	5万円
②個人正会員	入会金	5万円	年会費	1万円
③賛助団体会員	入会金	5万円	年会費	1万円
④賛助個人会員	入会金	5,000円	年会費	3,000円

※年会費は、1口以上何口でも結構です。

4 申し込み方法

入会申込書に必要事項を記入の上、FAXまたはEメールでお申し込みいただき、入会金、年会費を下記の口座にお振込みください。

●お振込み先

◎JA阿蘇 阿蘇南中央支所 普通預金

口座番号 0041160

口座名義 NPO法人九州エコファーマーズセンター
理事長 木之内 均

◎肥後銀行 大津支店 普通

口座番号 1786346

口座名義 NPO法人九州エコファーマーズセンター
理事長 木之内 均

◎ゆうちょ銀行 記号17130 番号33300181

〈他の金融機関からお振込みの場合〉

店名:セー八(ナナイチハチ)

普通 口座番号3330018

口座名義 NPO法人九州エコファーマーズセンター

※振込み手数料は申込者の負担をお願いします。

振込時、NPO法人の略語は【トクヒ】です

100mm

B



わたしたちは
新規就農の支援を
おこなっています!



お申込み・お問合せ

熊本県認定研修機関

NPO法人九州エコファーマーズセンター

〒861-1113 熊本県合志市栄3802-4(熊本県農業公園内)

TEL/096-247-3333 FAX/096-273-6016

http://www.asoeco.jp E-mail ecofarmers@asoeco.jp

NPO九州エコファーマーズ 検索



f https://www.facebook.com/npoeofarmers/about/

@ https://www.instagram.com/ecofarmers

t https://twitter.com/NPO48321683



南阿蘇事務所(南阿蘇ふるさと復興ネットワーク)

〒869-1404熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽1475-1(阿蘇アースライブラリー内)

100mm

C

KYUSHU
ECO-FARMERS
CENTER

新規就農
応援隊



NPO法人

九州エコファーマーズセンター

事業案内



100mm

C'

100mm

B'

97mm（内側に折り込む面）

A'

はじめに



理事長 木之内 均

農業の知識や技術はなくても、農業をこれからの新しい職業として始めたいという強い希望や夢を持っている人。「農」的生活に関心を持ち、ふるさとで農業に携わった生活をしたいと思っている人。

当センターは、このような農業を志す人を新規就農者や農的生活者として育成し、自立させるために現役農業経営者が中心となって研修・指導を行う、全国でも数少ない実践的支援組織です。

農業が自然環境を保全し、いかに都市や海的环境を守りはぐくんでいるのかを農業研修の中で共に学び、次世代に受け継がれる農業とは何か共に考えていきたいと思っています。

九州エコファーマーズセンター事業案内

■教育・研修事業

①新規就農者育成研修(プロ農家育成)コース

新規就農希望者を対象に、プロ農家育成のための研修をします。

②農業体験コース

農的生活希望者を対象に、循環的・持続的農業を体験し、農的生活を研修します。

③海外研修

会員、新規就農希望者、農業体験、農業塾生を対象に海外の農業の実態やエコファーマー、グリーンツーリズムの実際の活動を学びます。

④セミナー

農業経営者、学識経験者が集い新規就農希望者、農的生活希望者、食農教育担当者などを対象にそれぞれのテーマでセミナーを開催します。

■食農教育事業

児童・生徒、修学旅行生、心身障害者、都市生活者ファミリーなどを対象に、農業体験や生き物たちとのふれあい体験を通して、農・食・環境の大切を学びます。

■地域保全・管理受託事業

①地域の環境保全のため、農家、農業法人、地方公共団体の要請を受け、支援活動を行います。

②熊本地震で被災した農家・新規就農者の崩れた農地や農業施設の復旧に取り組みます。

■情報発行事業

●会員相互のコミュニケーションを行う情報ツールとして会報(不定期)を発行します。

●広く会員を募り、研修や塾、セミナーなどの参加募集をすすめるために広報活動を行います。

●センターが活動した結果や成果を全国の仲間知ってもらい、全国各地で活用していただくために情報発行事業に取り組みます。

